

(1) 「夢をかなえるコツ」のアンケート結果 (生徒)

以下1年373人、2年389人、3年366人の生徒からのアンケートの結果です。

※選択肢 A よくあてはまる B ややあてはまる C あまりあてはまらない
D まったくあてはまらない E わからない

1 教科の学習に役立つ知識や考え方を知ることができた。

1年	A (51.2%)	B (32.4%)	C (10.7%)	D (2.9%)	E (2.7%)
2年	A (58.4%)	B (34.7%)	C (4.1%)	D (1.3%)	E (1.5%)
3年	A (55.2%)	B (28.8%)	C (8.5%)	D (3.3%)	E (4.1%)

2 進路実現に役立つ知識や考え方を知ることができた。

1年	A (50.9%)	B (35.9%)	C (9.7%)	D (1.6%)	E (1.9%)
2年	A (64.4%)	B (30.5%)	C (2.3%)	D (1.0%)	E (1.8%)
3年	A (58.5%)	B (26.0%)	C (7.4%)	D (3.6%)	E (4.6%)

3 部活動に役立つ知識や考え方を知ることができた。

1年	A (48.8%)	B (29.8%)	C (12.1%)	D (3.5%)	E (5.9%)
2年	A (58.2%)	B (27.5%)	C (7.3%)	D (1.3%)	E (5.7%)
3年	A (50.7%)	B (28.5%)	C (9.1%)	D (3.3%)	E (8.3%)

【記述回答から (話の内容について)】

○事前に配られた紙の資料にそって説明をしていただいたので、分かりやすかったです。僕が印象に残った話は、適切な目標についてです。以前、担任からも勉強について、「少し背伸びをすれば届く目標を立てるのがよい」という話をされたことがあり、今回の講演でも全く同じことを話されているなと思いました。その目標を積み重ねることで、大きな目標にも手が届くのだなと感じました。(1年普通科)

○私はリミッティング・ビリーフについて思うことがあります。確かに、部活のときなど「どうせできない」と自分を制限していることもあります。だから、そこは自分を信じるのが大切だと思います。でも、私は人の可能性が無限大だと思います。なぜなら、私がどんなにがんばっても将来テニスの選手になったり、ハーバード大学に行くことはないと思うからです。これは、自分の可能性を制限しているのではなくて、私の限界を超えています。世の中にはどんなにがんばってもできないことはあると思います。だから、リミッティング・ビリーフからの脱却がいつでもいいとは言えないと思います。(1年普通科)

○私は今回の講演を聞いて、目標に向かうために自分がどんなことをすればよいのか知ることができました。今回は、スポーツのことが中心だったけど、スポーツの精神も音楽の本番に向かう精神も同じようなものだと思う。だから、今回の話はすごくためになりました。これから、私も自分の夢に向かうために、今回学んだことを生かしていきたいと思いました。(1年音楽科)

○私は典型的な「指示待ち人間」だと思います。自分で考えて行動するのが苦手です。でも、それは自分に自信がないからなのではないかと、話を聞いて思いました。自分に自信を付けるためにも、適切な目標を立ててそれを実行し、満足できる結果が出せるように取り組みたいと思います。大切なことを考えさせて頂き、ありがとうございました。(2年普通科)

○自信を持つことは大切だ、ということは、自分も前から思っていたが、成功するから自信になると思っていた。でも、そうじゃない。自信の持ち方を教えていただけるとても参考になりました。今僕は、ハンドボールをやっています。ぜひ、取り入れたいです。そして、高校生であるという若さを武器にして、様々なことに限界を設けず挑戦することを大切にしていきたいです。（2年普通科）

○リミティング・ビリーフからの脱却の話が一番心に残りました。自分も自分の周りの人も、自分の可能性を縮めてしまうのは本当にもったいないことだと思うし、自分自身のセルフトークは自分で変えることができるので、これからセルフトークについて見直したいと思いました。また、紙に書いて1日に何回も読むことは誰にでもできるし、やった分だけセルフイメージを広げられると分かったので、大きな目標から小さな目標まで達成の期間を決めてつくりたいと思いました。（3年普通科）

○私は今受験勉強で、ちょうど勉強方法の悩みにぶつかっています。でも、何からやっていいのか、とりあえずこれをとにかく頑張ればいいといったあいまいな目標でしか考えておらず、とても不安でした。しかし、今日の講演で、戦略的に考えることは勉強でも生かされるということが、お話から伝わってきました。また、精神面がどれほど大切なのかもわかりました。考え方一つで本来の能力が発揮されるかもしれないこと、そして、日々の積み重ねのためにも明確な目標立て、セルフイメージが重要であること。改めて、自分自身を見つめ直す貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございました。（3年普通科）

○私は今回の講演を聞いて、学習はもちろん、音楽を勉強することにもあてはまる目標の達成の仕方がわかりました。私は、「C-S一致の法則」や「成績の大きさ=自信の大きさ=セルフイメージの大きさ」などの話を聞き、バランスが大切だと思いました。そのためにしっかり自分を分析する必要もあるんだなと思いました。また、セルフイメージの大切さをスポーツ選手の例から知り、自分がやっているピアノにも大きく当てはまりました。（中略）素敵なおはなしが聞けて良かったです。

（3年音楽科）

【記述回答から（実施方法等について）】

- 1 「体育館が非常に暑かった」という意見が大変多く書かれていた。「途中休憩がほしかった」という意見もあった。一方、「水筒を持って行けたのがよかった」という意見が多かった。しかし、HRによってはそのことが十分周知されていなかったようだ。
- 2 「映像の音量が大きすぎた」という意見がかなり多く書かれていた。

